

2020年3月期第2四半期 決算説明資料



●2020年3月期第2四半期 連結業績の実績 P.1

2020年3月期第2四半期 実績	P.2
売上高・営業利益の傾向分析	P.3
売上高の増減分析	P.4
営業利益の増減分析	P.5
市場セグメント別 売上高	P.6
貸借対照表	P.7
キャッシュ・フロー	P.8

●2020年3月期 連結業績の予想 P.9

パーティション市場の動向	P.10
連結業績予想	P.11
四半期業績推移（売上高・営業利益）	P.12
売上高の増減要因（通期予想）	P.13
営業利益の増減要因（通期予想）	P.14

●重点施策の進捗 P.15

重点施策 収入確保①	P.16
重点施策 収入確保②	P.17
重点施策 収入確保③	P.18
重点施策 収入確保④	P.19
重点施策 収入確保⑤	P.20
設備投資計画	P.21

●中期経営計画 P.22

中期経営計画	P.23
--------	------

●トピックス P.24

トピックス① サステナビリティ経営の推進	P.25
トピックス② ESGへの取り組み	P.26
トピックス③ 災害時リスク低減への取り組み	P.27

●参考資料 P.28

社是・経営の理念	P.29
会社概要	P.30
沿革	P.31
事業内容	P.32
連結業績の推移（売上高・営業利益）	P.33
重点施策（補足） 市場開発機能の強化	P.34
COMANY-SDGs∞（メビウス）モデル	P.35



2020年3月期 第2四半期 連結業績の実績

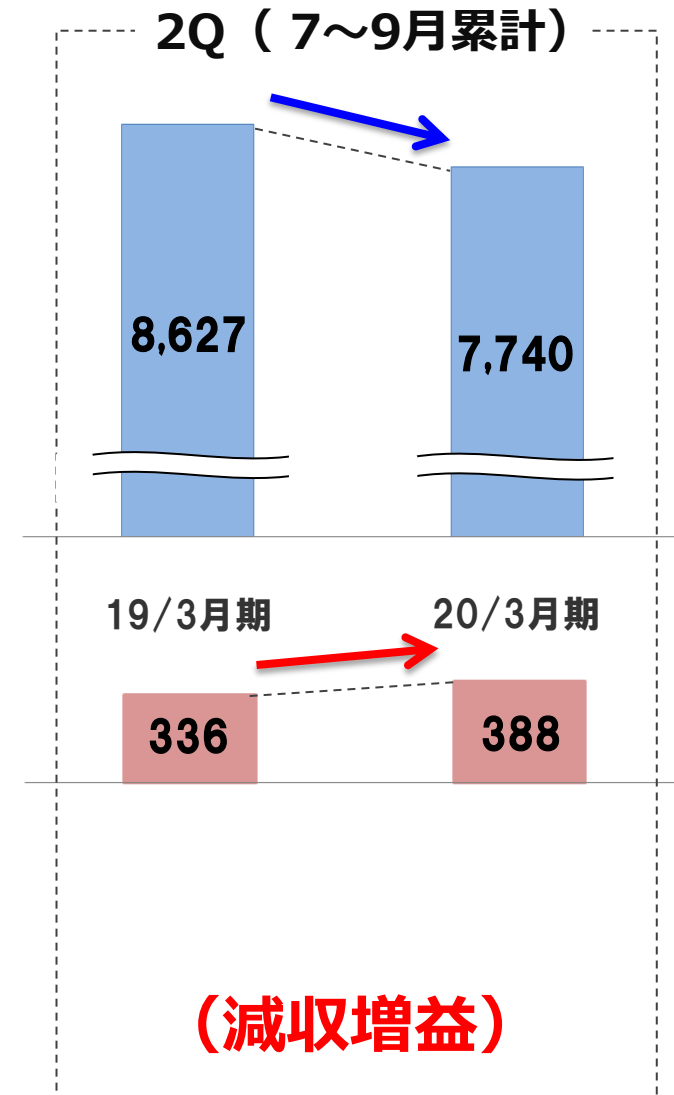
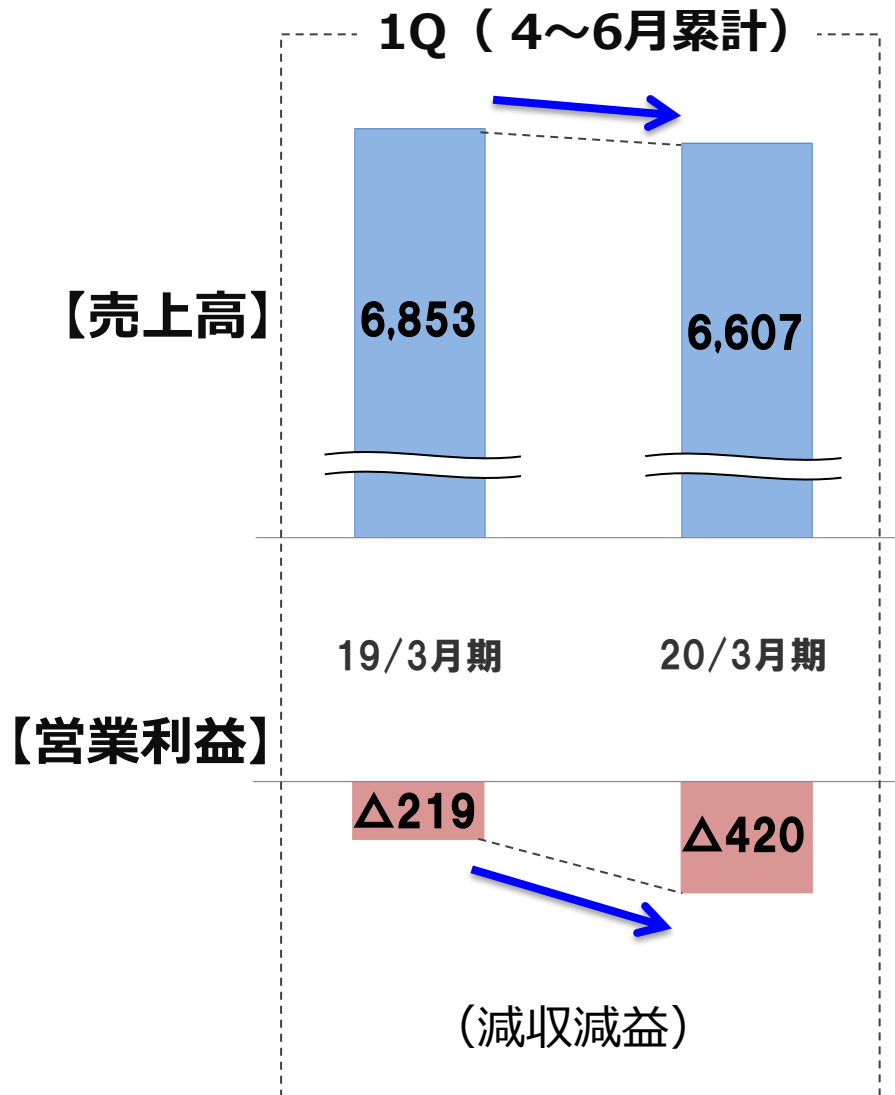
2020年3月期 第2四半期 実績

(単位:百万円)

	19/3月期 2Q累計	20/3月期 2Q累計			
		計画	実績	対前期	対計画
売上高	15,481	14,900	14,347	92.7%	96.3%
営業利益	116	160	△ 31	△ 148	△ 191
営業利益率	0.8%	1.1%	—	—	—
経常利益	73	180	△ 54	△ 128	△ 234
親会社株主に帰属する 四半期純利益	67	50	△ 122	△ 191	△ 173
1株当たり 四半期純利益(円)	7.61	5.62	△ 13.82	△ 21.43	△ 19.44
1株当たり 配当金(円)	25.00	26.00	26.00	+1.00	0.00
フリーキャッシュ・フロー	1,144	—	2,292	200.3%	—

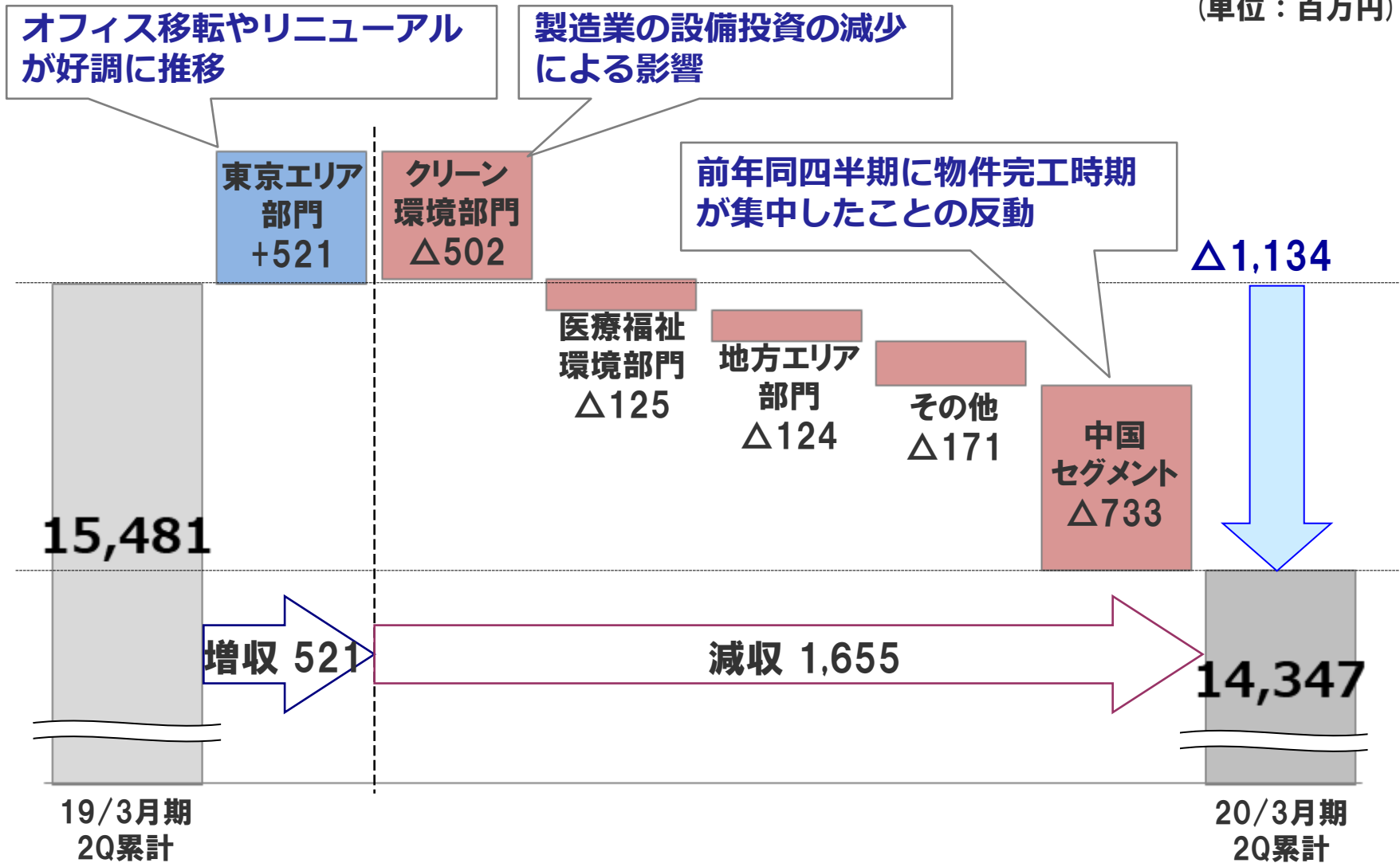
売上高・営業利益の傾向分析

(単位：百万円)



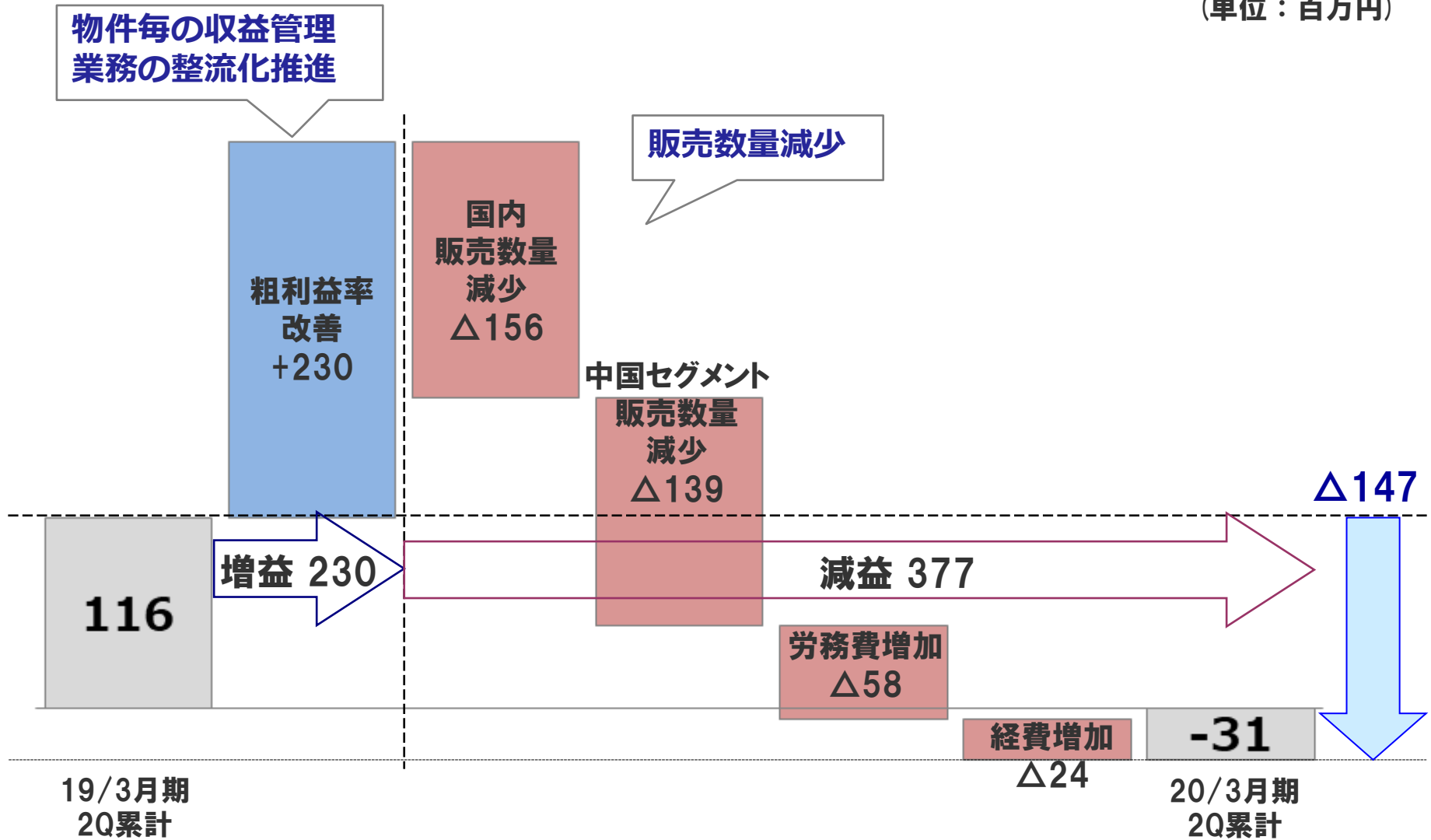
売上高の増減分析

(単位：百万円)

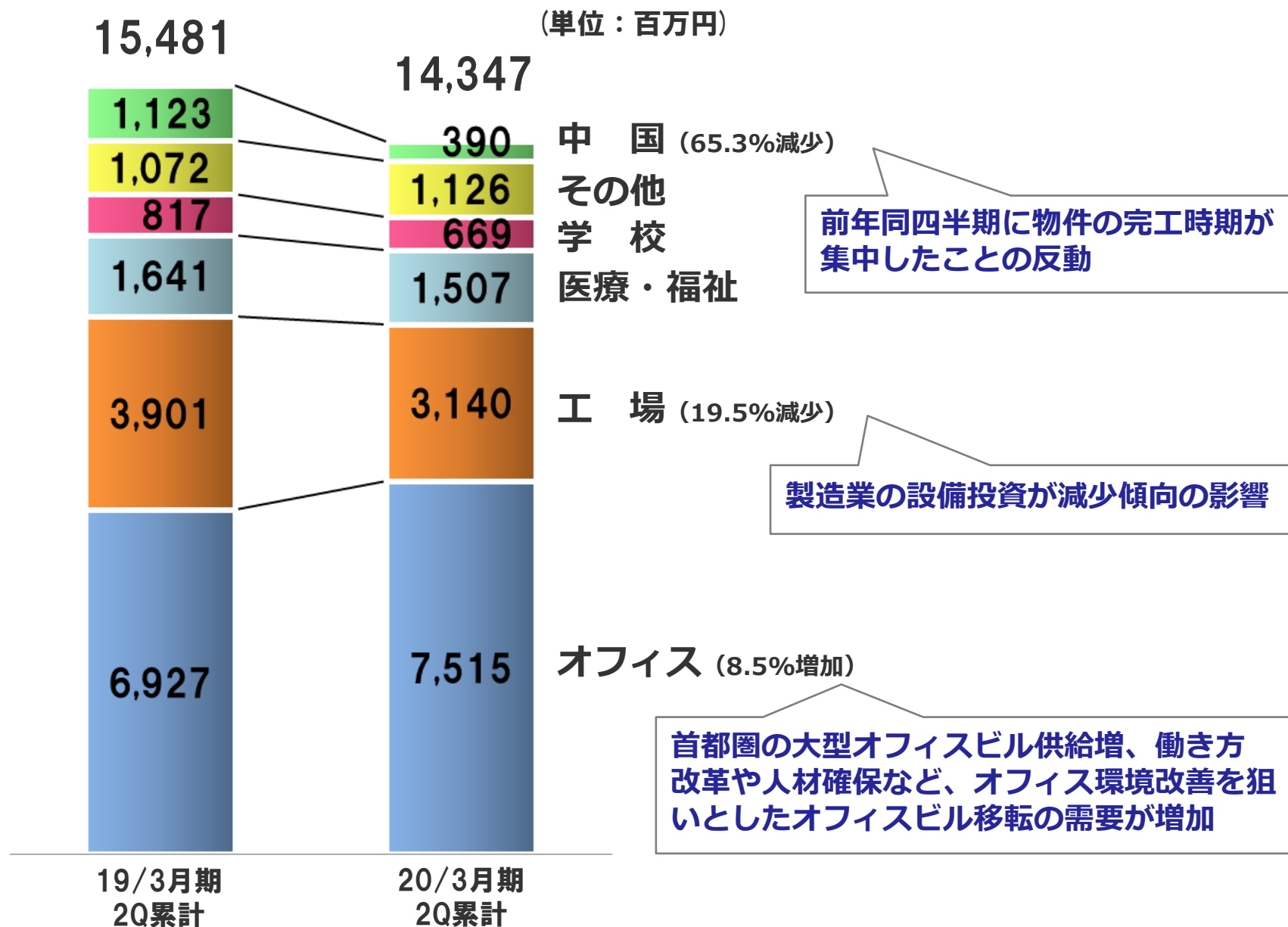


営業利益の増減分析

(単位：百万円)



市場セグメント別 売上高



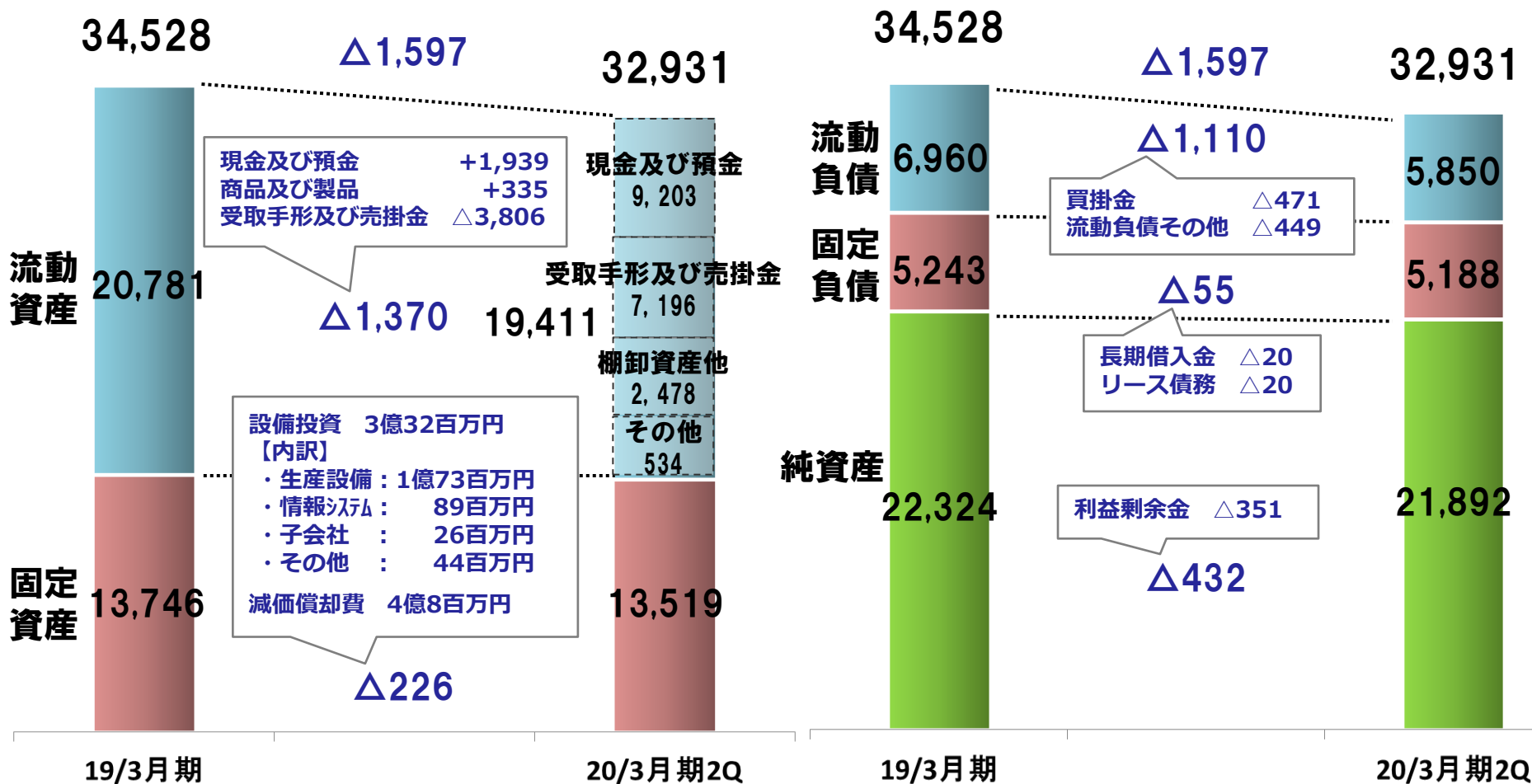
貸借対照表

資産

(単位：百万円)

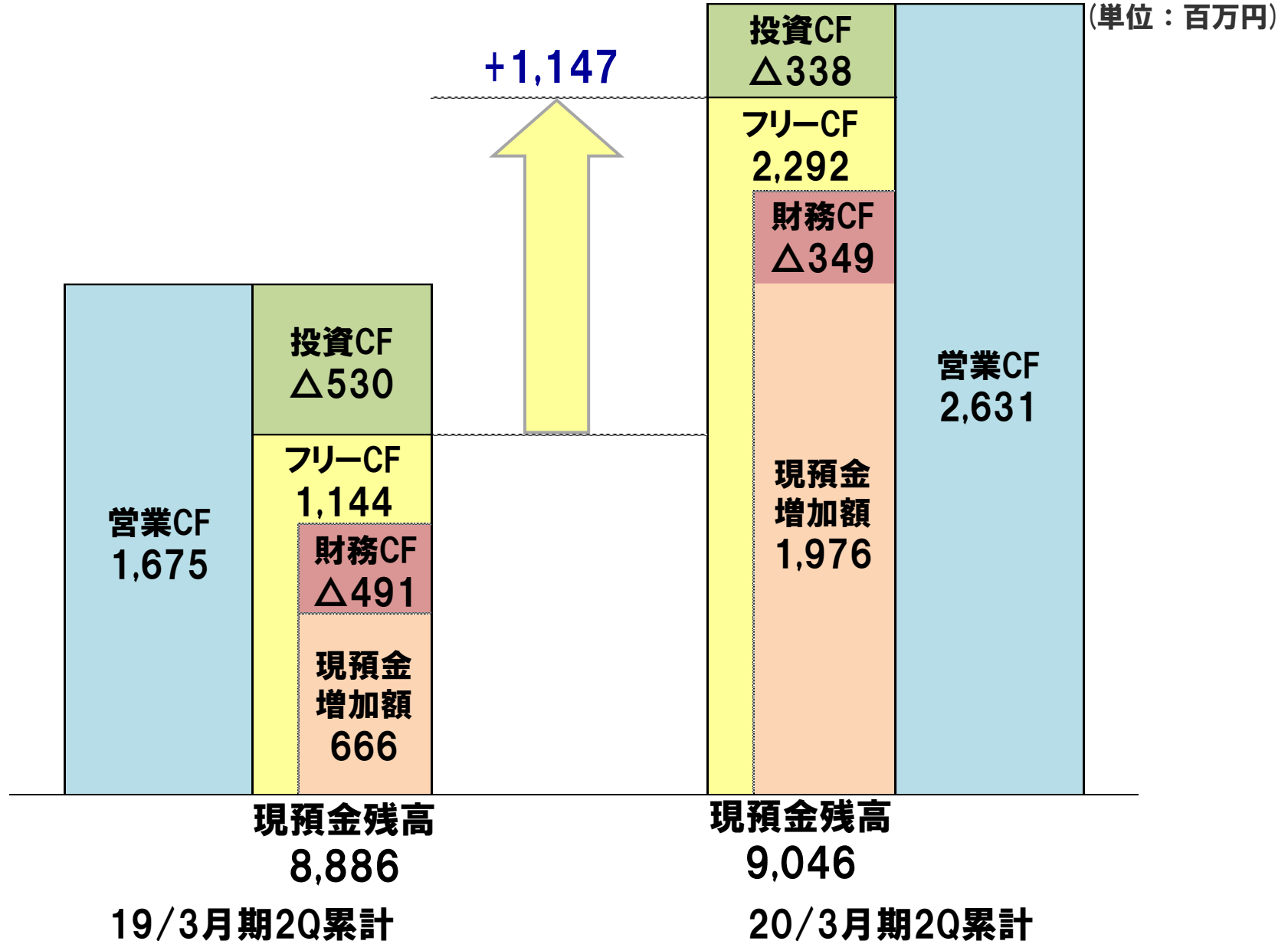
負債・純資産

(単位：百万円)



自己資本比率： 64.7% ⇒ 66.5% (+1.8pt)

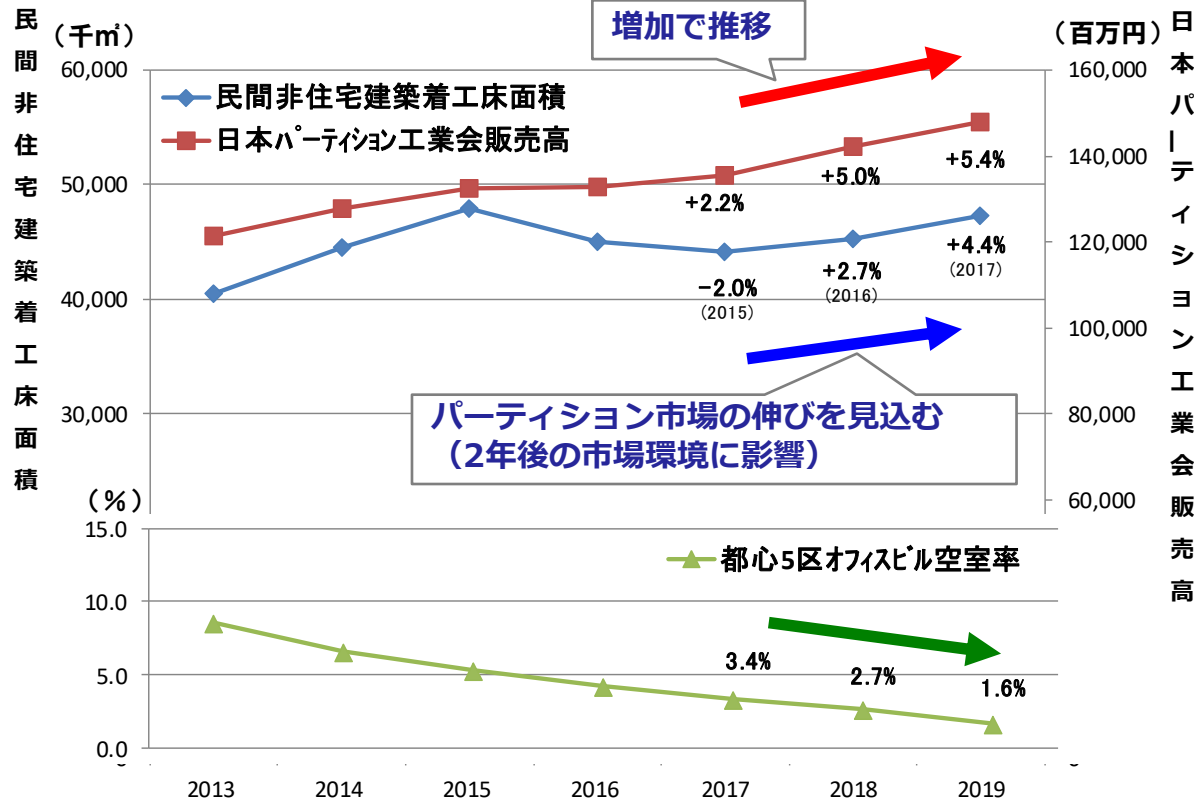
キャッシュ・フロー



2020年3月期 連結業績の予想



パーティション市場の動向



■主な指標

民間非住宅建築着工床面積
日本パーティション工業会販売高
都心5区オフィスビル空室率

民間非住宅建築着工床面積
2011~2017年まで3月時点の年計
⇒「民間非住宅建築着工床面積」の推移が2年後のパーティション市場に影響する想定

日本パーティション工業会販売高
2013~2018年までは12月時点の年計
2019年は9月時点の年計

都心5区オフィスビル空室率
2013~2018年までは4月時点の実績
2019年は9月時点の実績

**2020年には2019年の1.7倍以上の供給量を想定
大規模な供給に合わせてオフィスの二次、三次移転も期待**

【参考】

- 民間非住宅建築着工床面積
http://www.mlit.go.jp/statistics/details/jutaku_list.html
- 日本パーティション工業会販売高
<http://www.jmpa.info/jmpa/index.html>
- 東京23区大規模オフィスビル供給量調査
<https://www.mori-trust.co.jp/pressrelease/2019/20190415.pdf>
<https://www.mori.co.jp/img/article/190416.pdf>

連結業績予想

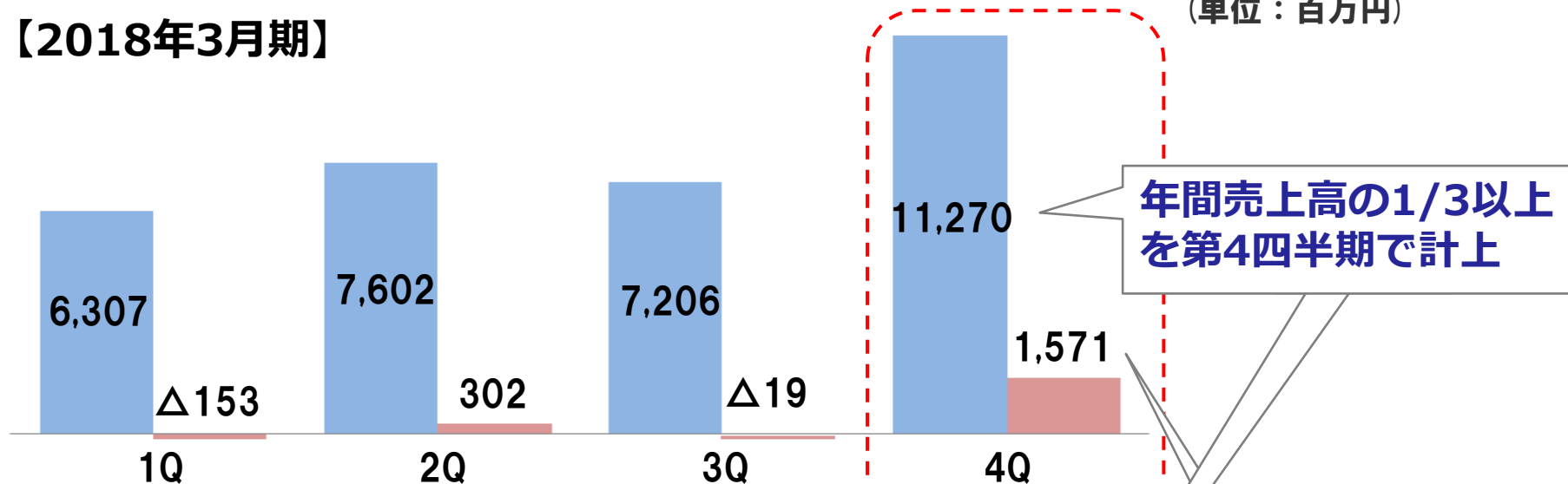
(単位:百万円)

	19/3月期		20/3月期		
	2Q累計		2Q累計	予想	対前期
売上高	15,481	34,292	14,347	35,300	102.9%
営業利益	116	1,420	△ 31	2,250	158.4%
営業利益率	0.8%	4.1%	—	6.4%	+2.3pt
経常利益	73	1,341	△ 54	2,280	169.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	67	335	△ 122	1,500	447.5%
1株当たり 当期純利益(円)	7.61	37.67	△ 13.82	168.51	447.5%
1株当たり 配当金(円)	25.00	50.00	26.00	52.00	+2.00

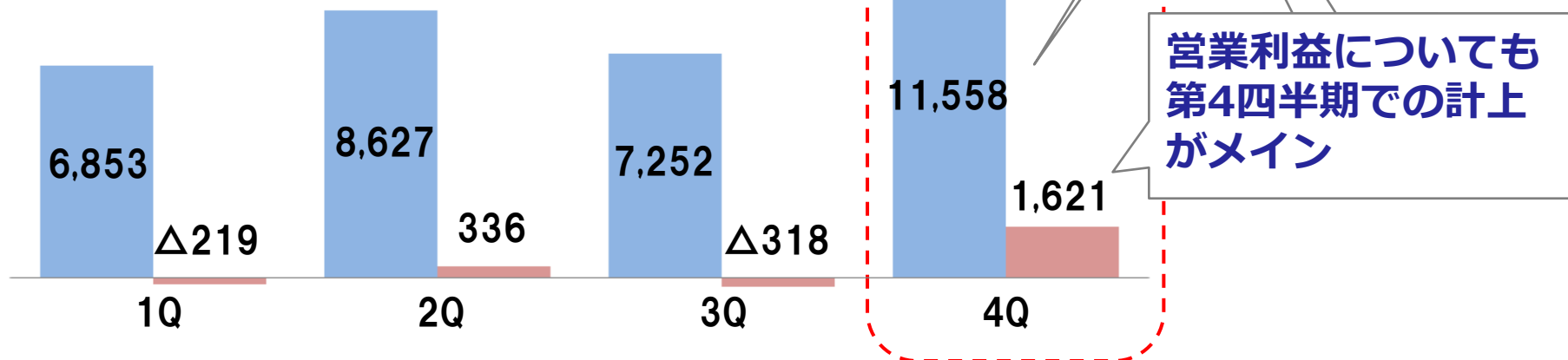
四半期業績推移（売上高・営業利益）

【2018年3月期】

（単位：百万円）

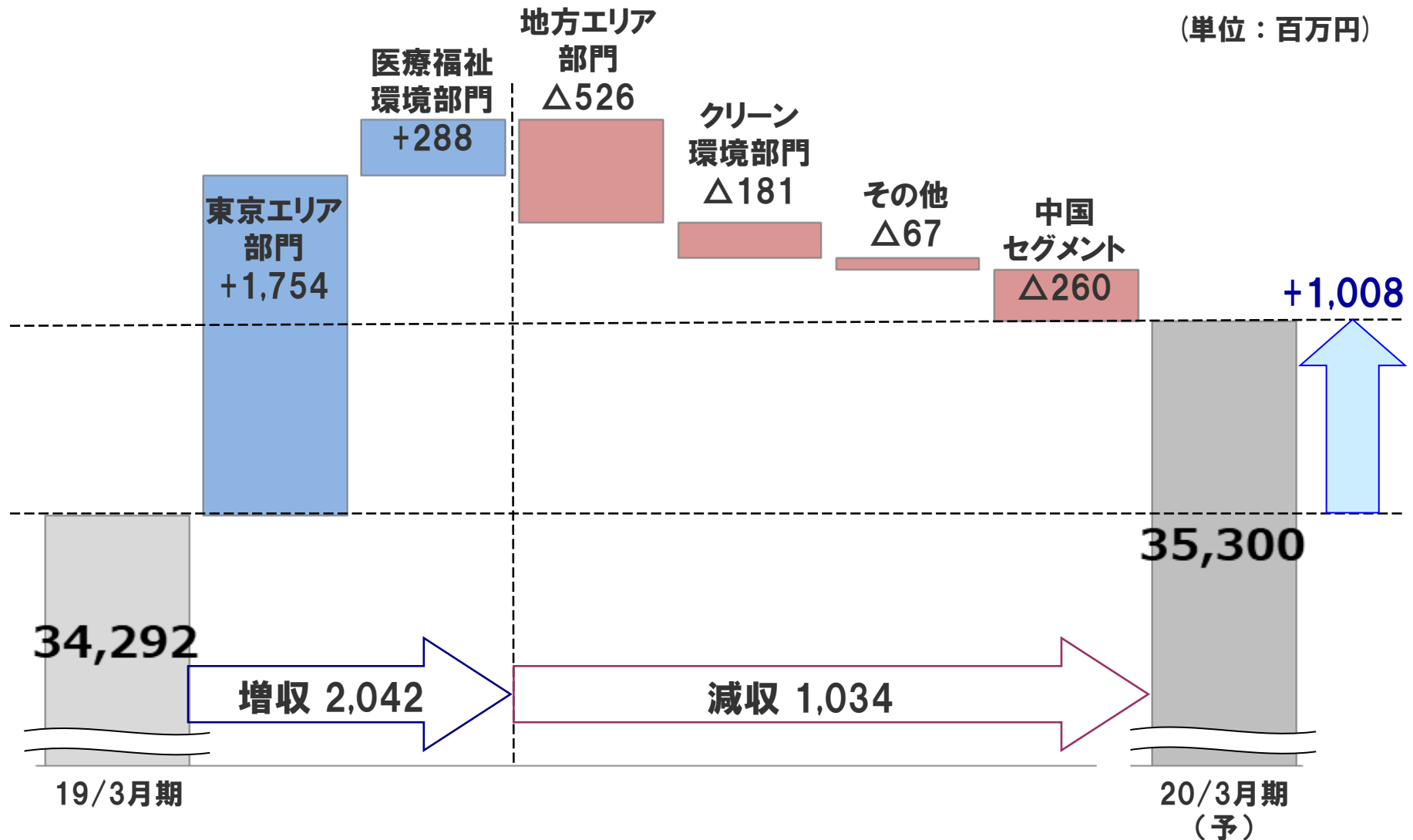


【2019年3月期】

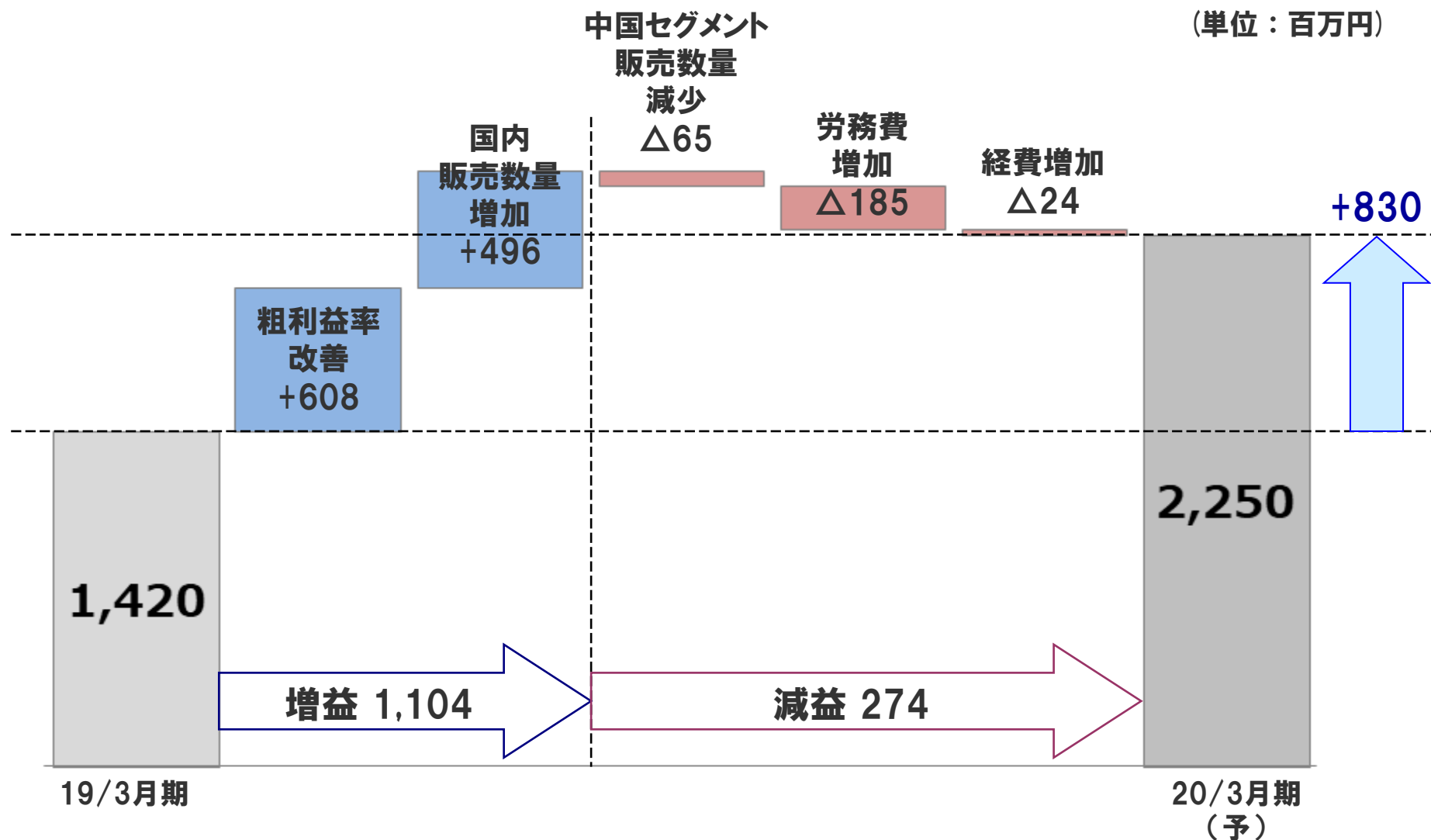


売上高の増減要因（通期予想）

（単位：百万円）



営業利益の増減要因（通期予想）





重点施策の進捗

今期の最重点施策 **高収益体質への変革**

上期に変化した収益体質を維持しつつ



下期は収入（量）も確保する

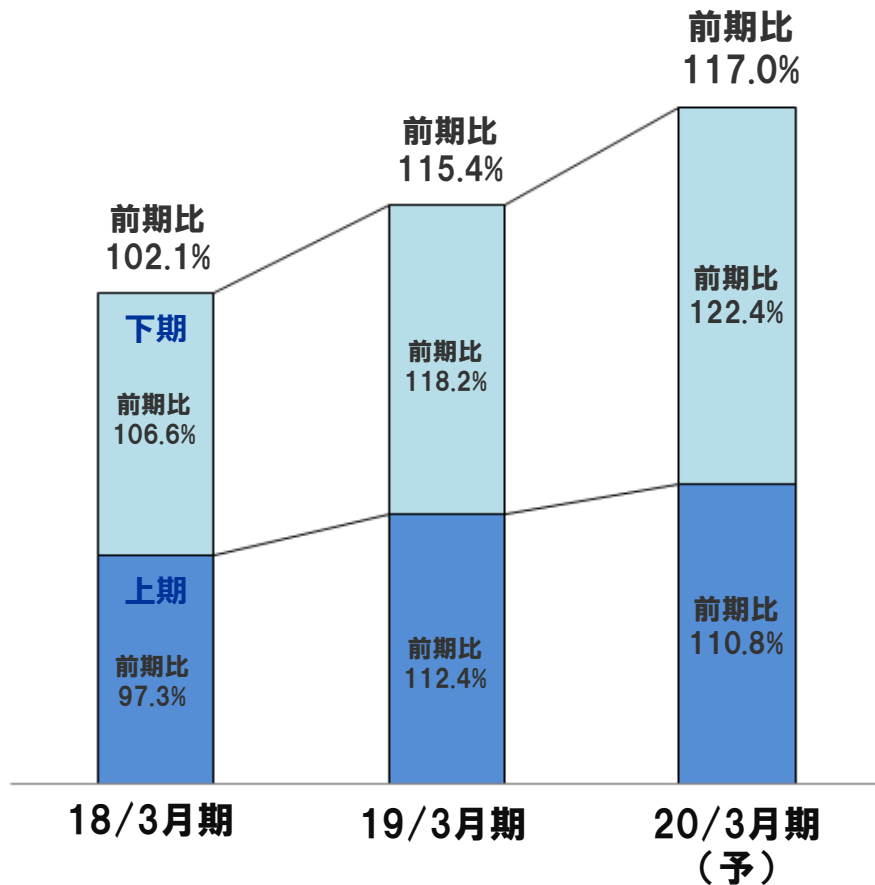
重点市場において売上高の伸張

- ・ 首都圏の旺盛な供給量を背景に、東京エリア営業
- ・ 介護報酬改定を背景に、医療・福祉施設向け営業

高付加価値商品の提案

- ・ 高耐震間仕切 『Synchron（シンクロン）』
- ・ デザインパーティション 『KOUSHI（コウシ）』

【東京エリア 売上高計画】



■ 上期

- ・ マネジメント体制を見直し、ターゲット戦略を展開して提案営業活動に注力

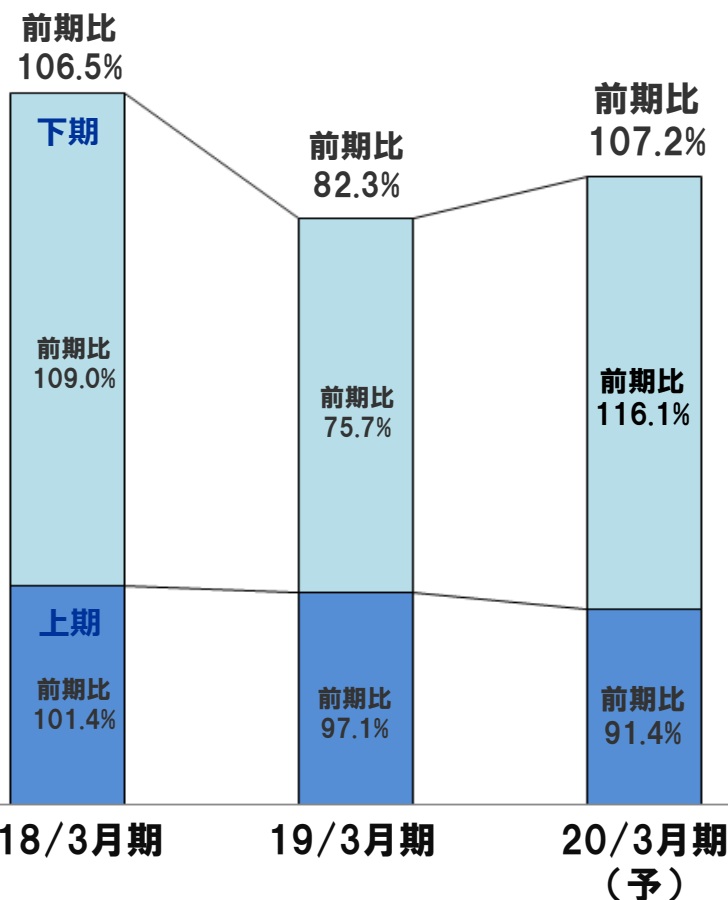
■ 下期

- ・ 旺盛な需要拡大を背景に、「働き方改革」や「人材確保」に伴うオフィス改善の要望に対して「シンクロン」や「KOUSHI」など当社独自の差異化商品により付加価値の高い提案



「ゆるく仕切る」デザインパーティション
『KOUSHI』

【医療・福祉 売上高計画】



■ 上期

- ・ 強みである木製品にて全国への販売促進と設計織込活動
- ・ 福祉施設の新築、改修案件の減少、療養病床から介護医療院転換への様子見する動き

■ 下期

- ・ 2019年度グッドデザイン賞を受賞した「やさしいドア」など、強みである木製品にて全国への販売促進と設計織込活動の強化
- ・ 介護医療院など新たな制度に対する提案や新商品の開発スピードアップ



2019年度グッドデザイン賞
「やさしいドア」



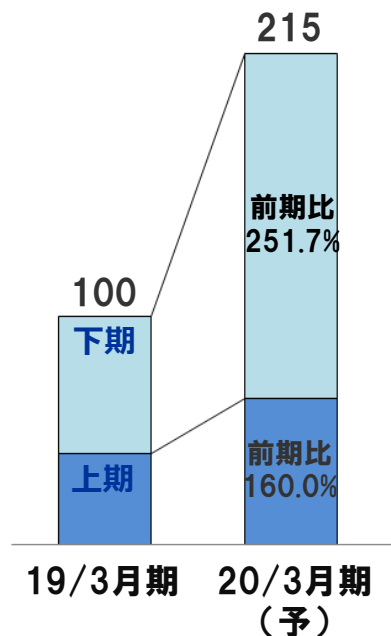
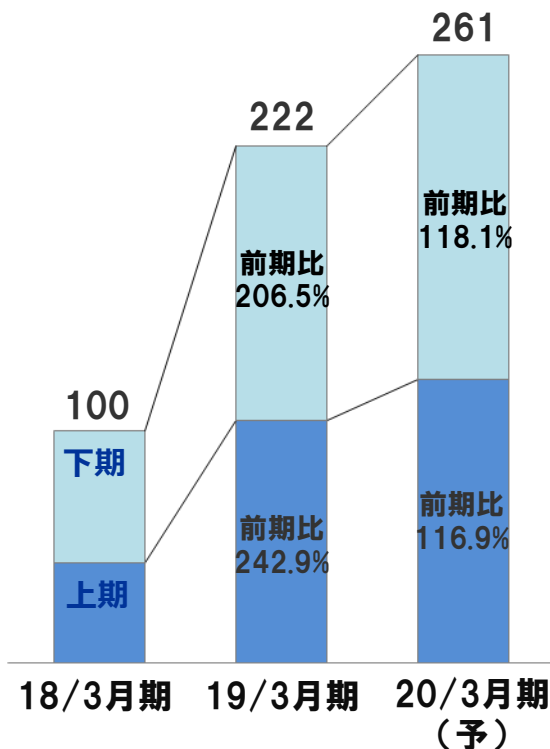
「ベッド間仕切」

【高耐震間仕切『Synchron（シンクロン）』 デザインパーティション『KOUSHI（コウシ）』 売上高】



【Synchron】

【KOUSHI】



■ 上期

- ・ 防災に対する意識の高まりや、ガラスパーティションのニーズ増加により「Synchron」「KOUSHI」ともに売上高は堅調に推移

■ 下期

- ・ 当社の差異化商品でお客様の多様化するニーズに的確にお応え

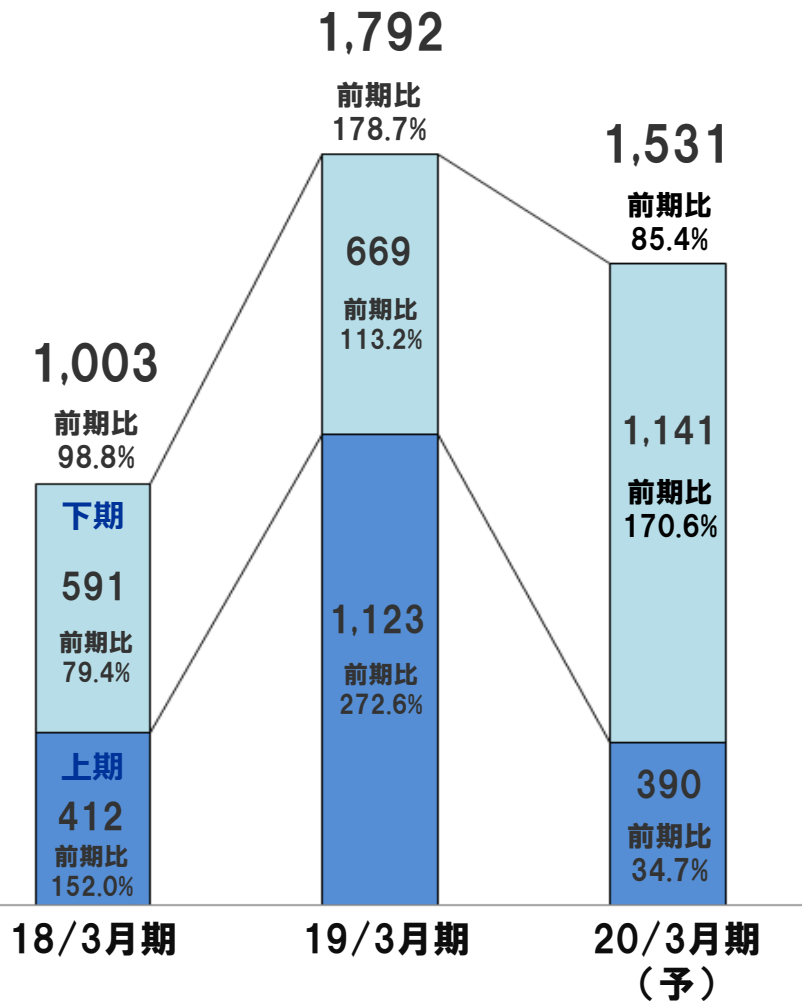


デザインパーティション『KOUSHI』
お客様納入事例

※ 【Synchron】は18/3月期、【KUOSHI】は19/3月期の発売初年度の売上高を「100」とし、売上高の絶対値を示しております。

【中国 国内売上高】

(単位：百万円)



■ 上期

- ・ コンピュータールーム、病院に注力し販売の強化
- ・ 前年同四半期に物件の完工時期が集中したことの反動により売上高減少

■ 下期

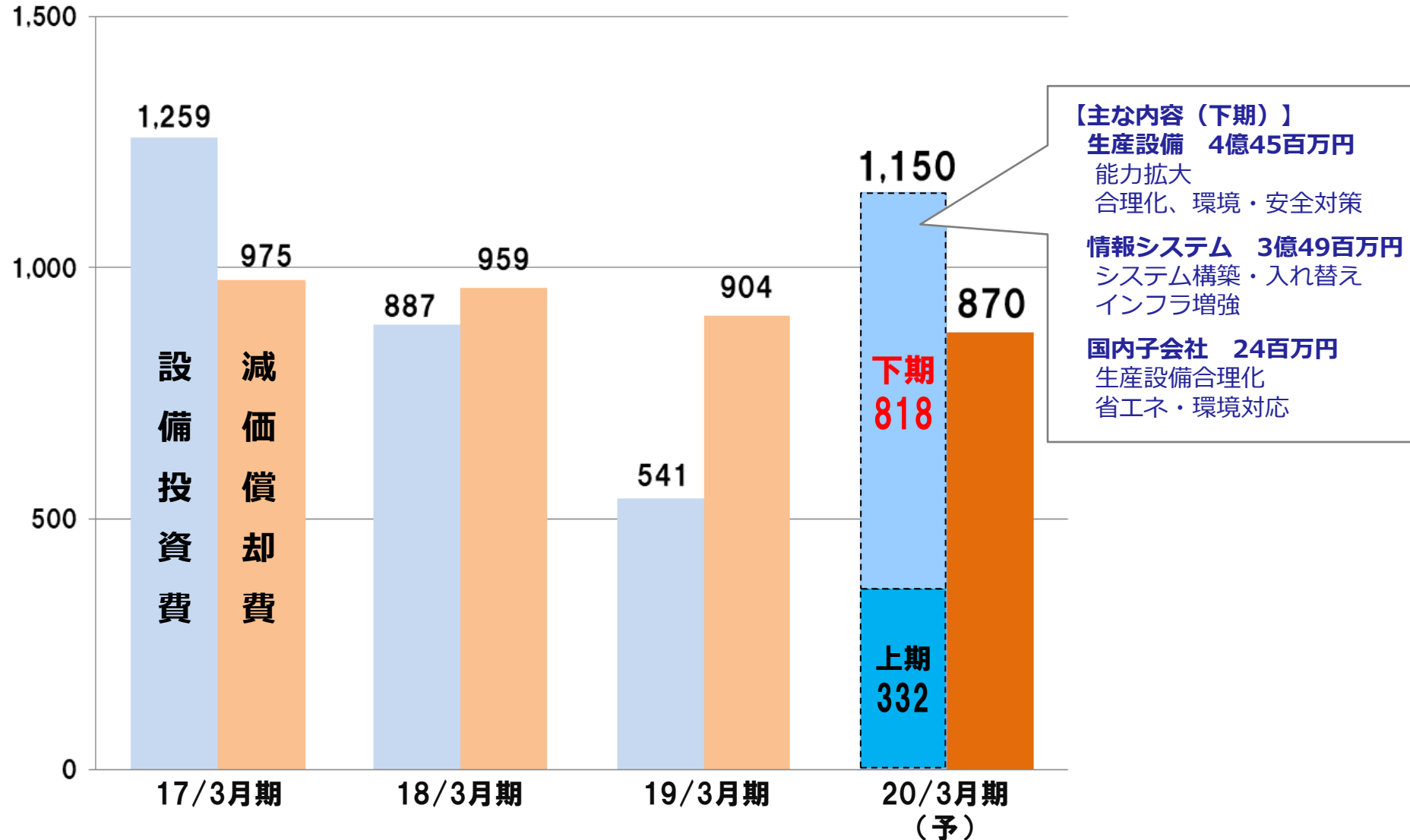
- ・ 物件毎の収益管理を継続強化
- ・ モノづくり品質向上と合理化活動の推進



中国工場の様子

設備投資計画

(単位：百万円)

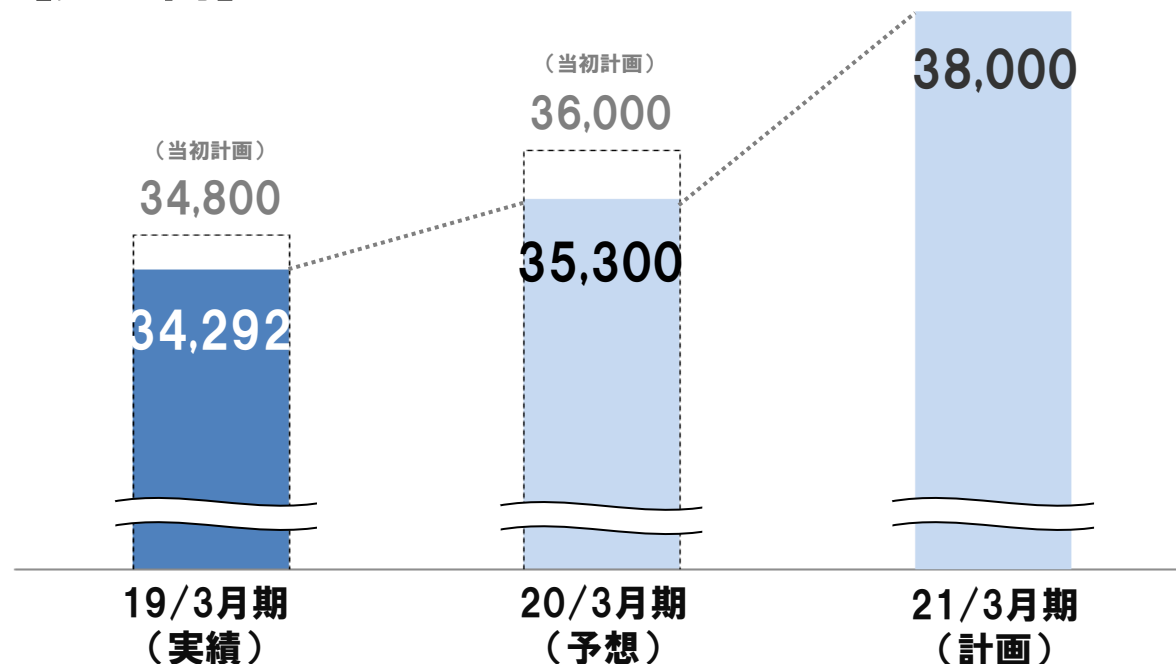


中期経営計画



【売上高】

(単位:百万円)



今期パーティション市場動向については、引き続き安定した量が見込めると予想

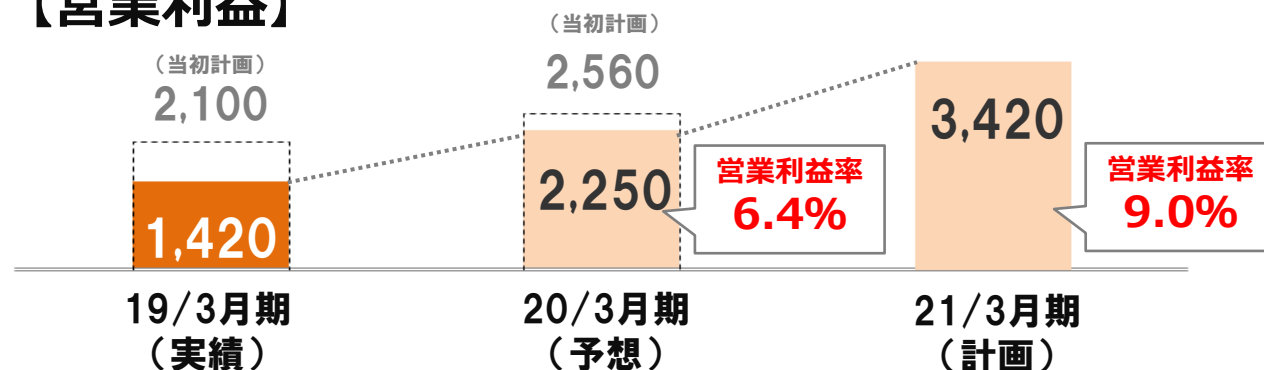
【上期】

売上高、営業利益ともに計画を下回りましたが、収益性の改善については確実に進んでいる

【通期】

高収益体質への変革と通期目標達成に向けて全社一丸となって取り組む

【営業利益】

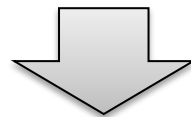




トピックス

トピックス① サステナビリティ経営の推進

『コマニーSDGs宣言』 表明 (2018年4月)



『コマニーSDGs ∞ (メビウス) モデル』 制定 (2018年9月)

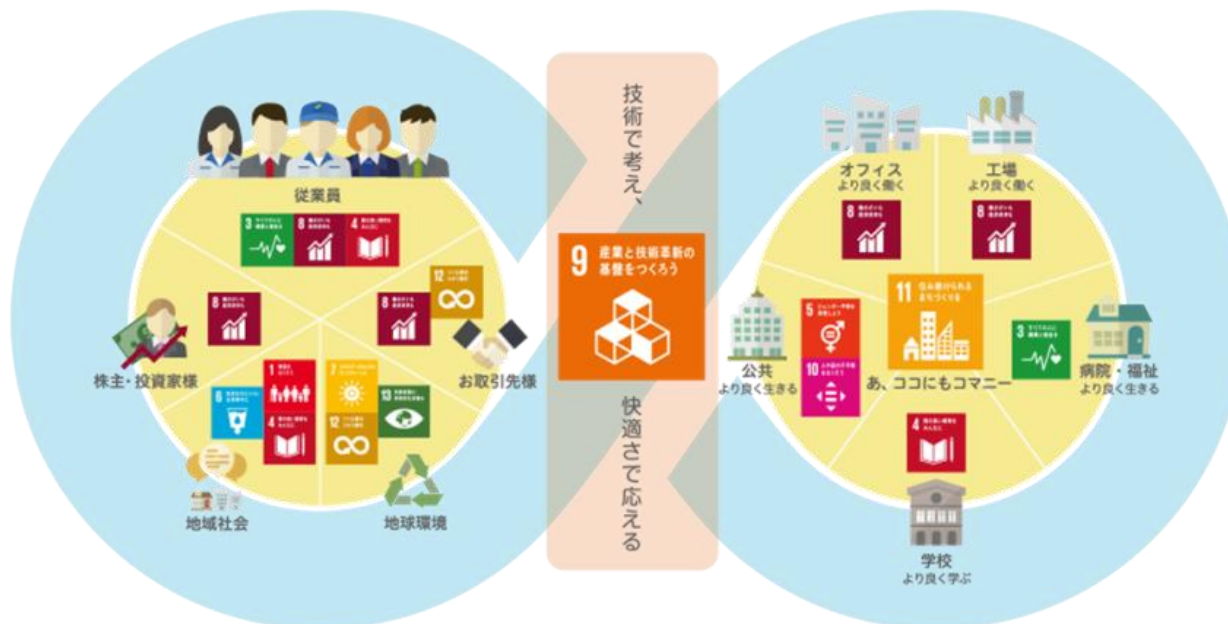
Seeking to strengthen universal peace in larger freedom

- 大きな自由における普遍的な平和の強化を追求 -

全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、人類、社会の進歩発展に貢献する

ガバナンス

プロダクト・サービス



トピックス② ESGへの取り組み

2019年10月 再エネ100宣言RE Actionへ加入
2019年11月 コマネー本社の太陽光発電が1MWに
2019年11月 グリーン購入大賞（大企業部門）で コマネーが大賞を受賞



ホワイト500



「くるみん」マーク



「SDGs推進に関する
パートナー協定」締結



「EUP-Synchron」
建設技術審査証明書



「やさしいドア」
グッドデザイン賞受賞

2019年2月 健康経営優良法人2019(ホワイト500)の認定
2019年6月 次世代認定マーク「くるみん」を取得
2019年6月 小松市とSDGs推進に関するパートナー協定を締結
2019年6月 「コマネーグループ人権方針」を策定
『EUP-Synchron』が業界初の建設技術審査証明を取得
福祉施設向けの『やさしいドア』が2019年グッドデザイン賞を受賞
被災地に快適空間の提供を目指す『避難所プロジェクト』発足



E
(環境)

S
(社会)

G
(ガバナンス)

再エネ100宣言
RE Action



新設された第三工場の太陽光パネル



グリーン購入大賞

2019年4月 サステナビリティ経営推進室を新設
2019年6月 コマネー初の女性社外取締役が就任
2019年10月 「サステナビリティ経営推進委員会」
「ダイバーシティ&インクルージョン
推進分科会」発足



サステナビリティ経営推進室



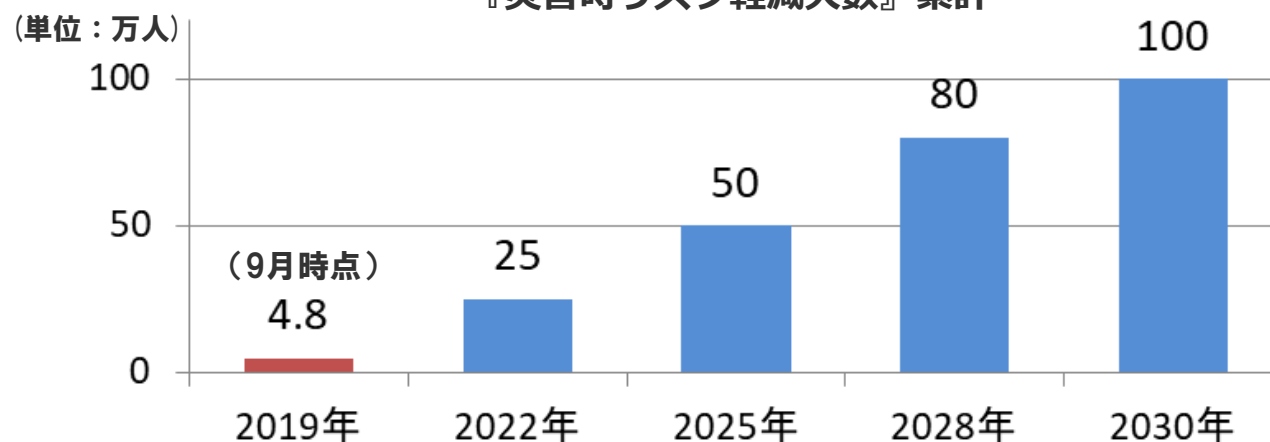
女性社外取締役就任



高耐震間仕切「Synchron」導入による『災害時リスク軽減人数』を
「Synchron」の納入㎡数から独自に算出

約48,000人の災害時リスク軽減に寄与 (2019年9月時点)

～『災害時リスク軽減人数』累計～



- ・「Synchron」技術をすべて公開し、業界全体で災害時リスクの軽減を目指す
- ・業界として2030年までの納入を通じて**100万人の災害時リスク軽減**への貢献を進める

我々の事業としての社会的インパクト ⇒ 災害時のリスク軽減に連動

参考資料



社是

我等の精神は人道と友愛である

経営の理念

**全従業員^{しあわせ}の物心両面の幸福を追求すると同時に、
人類、社会の進歩発展に貢献する**

- 商 号 コマニー株式会社 COMANY INC.
- 本 社 石川県小松市工業団地一丁目93番地
- 設 立 1961年（昭和36年）8月18日
- 代 表 者 代表取締役 社長執行役員 塚本 健太
- 資 本 金 71億21百万円
- 従 業 員 数 （連結）1,499名 （単体）1,097名
- 事 業 内 容 パーティション（間仕切り）の開発、設計、製造、販売および施工
ならびにパーティション関連の内装工事、建具工事
 - 建築工事業 国土交通大臣許可（特-26）第3669号
 - 内装仕上工事業 国土交通大臣許可（般-26）第3669号
 - 建具工事業 国土交通大臣許可（般-26）第3669号
- 株 式 市 場 東証二部 名証二部 証券コード：7945
- 株 式 総 数 9,924,075株
- 取 引 銀 行 北陸銀行、北國銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、
三菱UFJ銀行、日本政策投資銀行

（2019年9月30日現在）

- 1961年8月 小松キャビネット株式会社設立
- 1970年6月 社名を株式会社コマツパーティション工業に変更
- 1980年12月 パーティション業界 売上高第一位達成
- 1984年11月 社名をコマニー株式会社に變更
- 1985年11月 デミング賞実施賞中小企業賞を受賞
- 1989年11月 株式を名古屋証券取引所市場第二部に上場
- 1991年4月 子会社キャップ株式会社(のちにコマニーエンジニアリング株式会社)を設立
- 1996年10月 1996年度 T P M 優秀賞第一類を受賞
- 1996年12月 格満林国際貿易(上海)有限公司を設立
- 1997年5月 株式会社コマツフラッシュ(現クラスター株式会社)を子会社化
- 1999年10月 1999年度 T P M 優秀継続賞第一類を受賞
- 1999年12月 ISO9001認証を取得
- 2001年11月 ISO14001認証を取得
- 2011年8月 南京捷林格建材有限公司を子会社化
- 2012年2月 格満林(南京)新型建材科技有限公司を設立
- 2015年4月 格満林(南京)新型建材科技有限公司がISO9001および14001認証を取得
- 2015年6月 東京証券取引所市場第二部に上場
- 2016年9月 ユニバーサルデザイン折り戸「Dear-d(ディアド)」が2016年度グッドデザイン賞を受賞
- 2017年11月 ISO9001およびISO14001認証を2015年版に更新
- 2018年1月 格満林(南京)新型建材科技有限公司がISO9001および14001認証を2015年度版に更新
- 2018年4月 子会社コマニーエンジニアリング株式会社を吸収合併
- 2018年4月 「コマニーSDGs宣言」を表明
- 2018年8月 国連グローバル・コンパクトに署名
- 2019年2月 健康経営優良法人2019(ホワイト500)の認定
- 2019年6月 「コマニーグループ人権方針」を策定
- 2019年6月 小松市とSDGs推進に関するパートナー協定を締結
- 2019年6月 次世代認定マーク「くるみん」を取得
- 2019年10月 再エネ100宣言RE Actionへ加入
- 2019年10月 病院・福祉施設向け商品「やさしいドア」シリーズが2019年度グッドデザイン賞を受賞





オフィス



公共・文化施設

パーティションのトップメーカーとして
お客様のそばにも常に当社の商品があり、
誰もが心地よく感じるような空間を提供する



教育施設

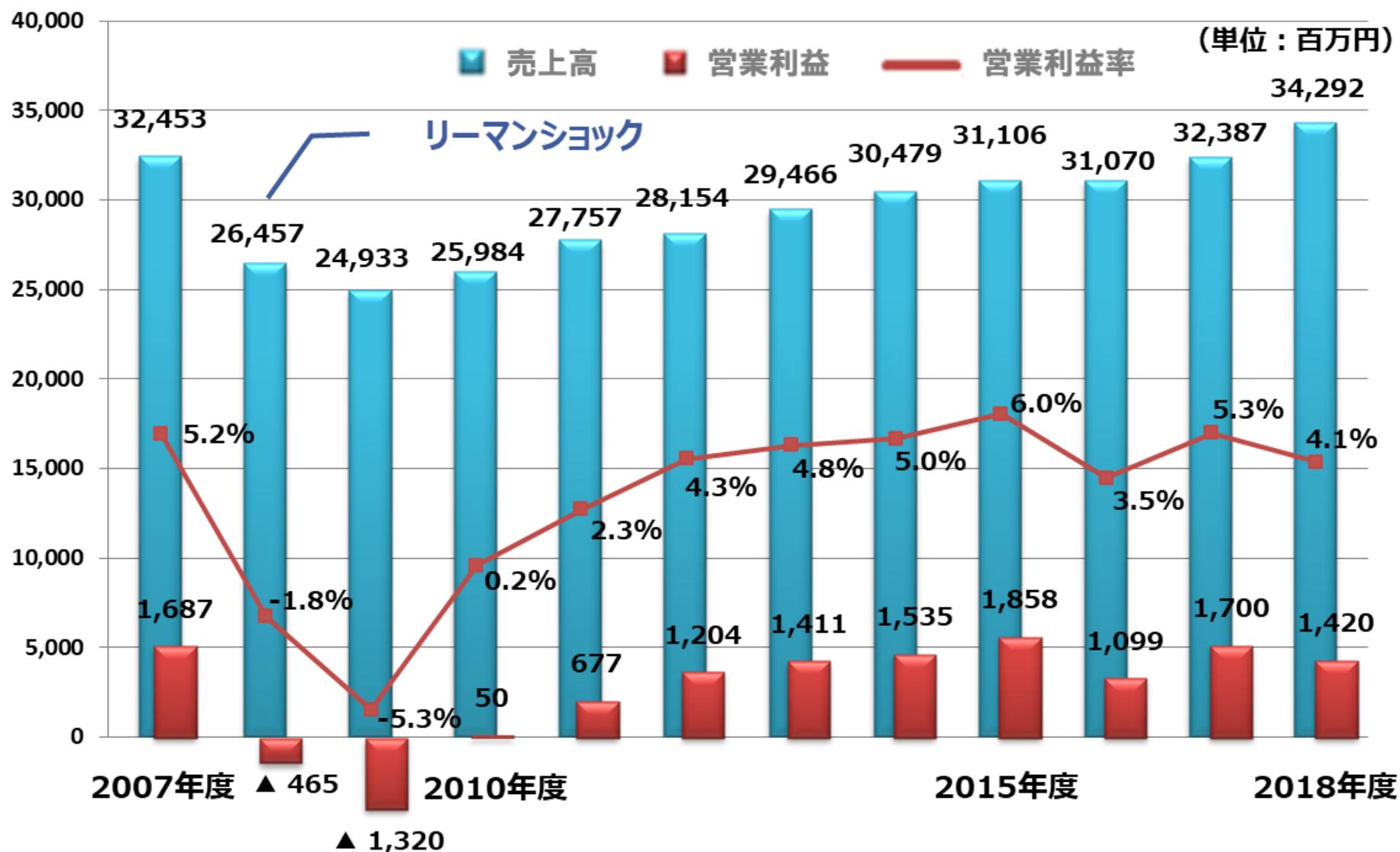


医療・福祉施設

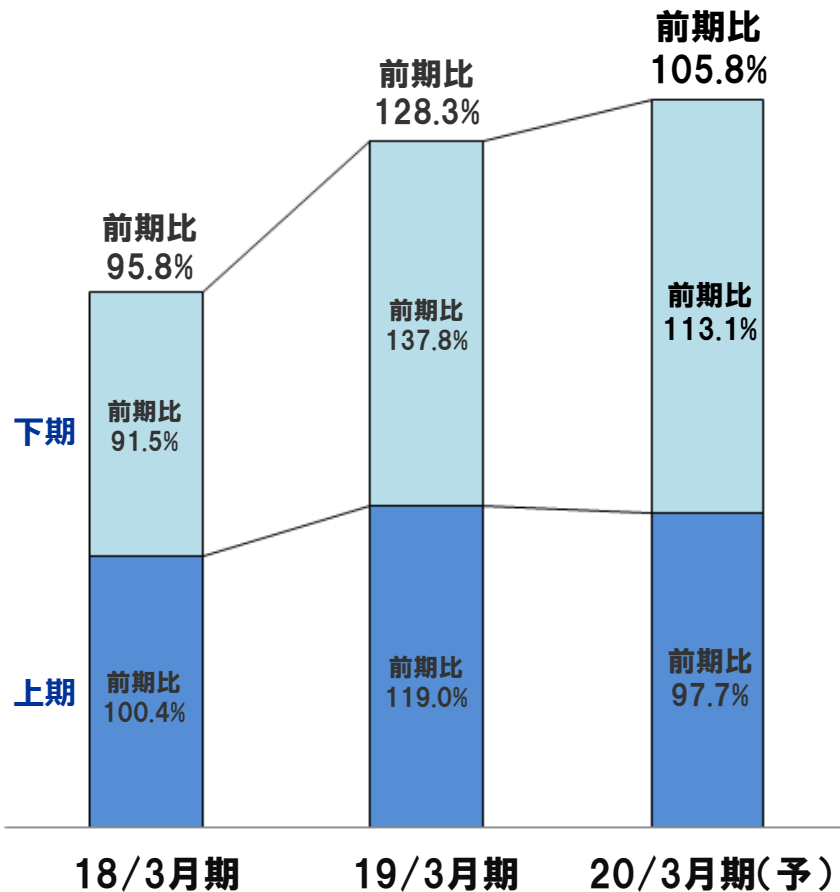


研究・生産施設

連結業績の推移（売上高・営業利益）



【設計織込高 計画】



■ 上期

- ・ユニバーサルデザイン商品や高耐震間仕切「シンクロン」など、当社の強みを活かした設計織込活動を展開

■ 下期

- ・差異化商品による当社の強みを活かした設計織込活動を継続
- ・建築士向け勉強会支援による関係強化や、展示会開催による増客活動



ユニバーサルデザイン折り戸
「Dear-D」



高耐震間仕切
「シンクロン」



コマニー

SDGs ∞ Model

SDGsメビウスモデル

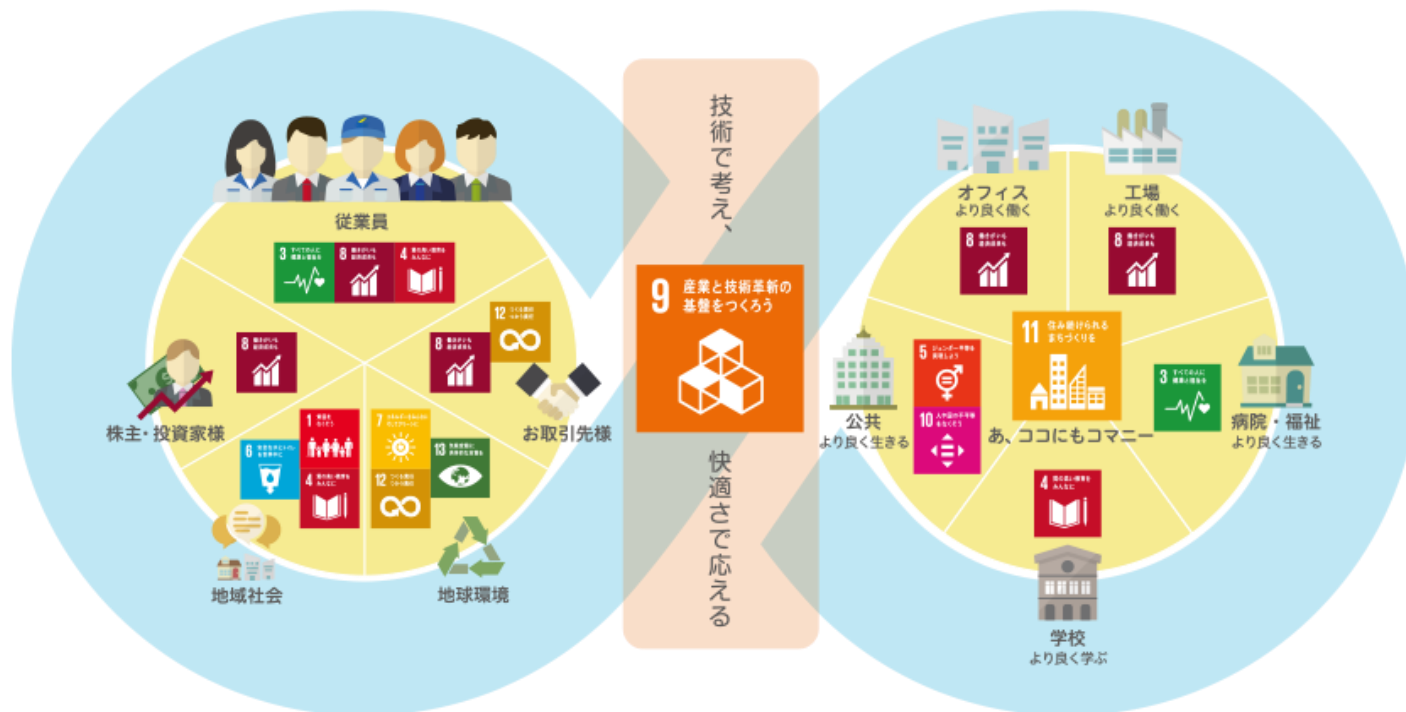
Seeking to strengthen universal peace in larger freedom

- 大きな自由における普遍的な平和の強化を追求 -

全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、人類、社会の進歩発展に貢献する

ガバナンス

プロダクト・サービス





<ご案内>

本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は資料作成時点での弊社の判断であります。その情報の正確性を保障するものではありません。市場環境等の様々な要因により、今後の業績は本資料の内容と異なるものとなる可能性があります。ご承知おきのほど、お願い申し上げます。